

パブリックコメントの結果公表

様式3

施策担当課→市民活動団体支援課→広報課

案件名	「藤枝市地産地消推進プラン」(案)
「藤枝市地産地消推進プラン」(案)に対し、ご意見をいただきありがとうございました。提出された意見の内容(要約)及び意見に対する市の考え方は次のとおりです。	

パブリックコメントの結果

(1) 意見提出者の数	2人
(2) 提出された意見の数	6件

意見の反映状況

(1) 反映した意見	件
(2) 既に盛り込み済みの意見	2件
(3) 今後の参考とする意見	4件
(4) 反映できない意見	件
(5) その他(質問含む)	件

意見の反映状況一覧

No.	意見の内容	市の考え方	反映結果
	別紙参照		

意志決定後の計画、策定案の内容

資料	「藤枝市地産地消推進プラン」(案)
----	-------------------

意見公表場所	市ホームページ・市役所1階行政情報コーナー・農林課・岡部支所・文化センター・各市立公民館
--------	--

担当課	藤枝市 産業振興部 農林課 農業振興係 (担当者 廣永) 電話 : 054 - 643 - 3111 (内線4704) 電子メール : norin@city.fujieda.shizuoka.jp
-----	--

別紙

No.	意見の内容	市の考え方	反映結果
1	食育活動を活発に進め、小学校など親子での地産品を利用した料理教室等をやったらいいと思います。	本プランでは、生産者と消費者等との交流の促進や、食育等を通じた啓発を推進することとしていますので、市内農産物等を活用した親子料理教室等を開催し、食育等により地産地消を学ぶ場の創出を行うこととしています。	既に盛り込み済みの意見
2	子ども達と一緒に作物を種まきから行い、成長する様子を学ばせ興味を持たせてほしい。	本プランでは、農業者団体等との交流の場の創出を推進することとしていますので、各農業団体や、地域の生産者の皆さんに協力いただきながら、園児・児童を対象とした農業体験や収穫体験事業を行うこととしています。	既に盛り込み済みの意見
3	地産品の良さをPRしてほしい。	本プランでは、関係者による推進体制の強化を図り、情報の共有化や情報発信の強化を図っていくこととしていますので、「藤枝セレクション」のさらなるプロモーションや各種イベントでのPRなど、様々な機会を通じて、積極的な市内農産物等のPRを実施することとしています。 このため、市内農産物等の魅力をより知っていただくための効果的な情報発信手段やツールを検討しながら、広くPRを実施していきます。	今後の参考とする意見
4	食育の取り組みに協力しているが、もう少し募集の方法を考えれば出席者が多くなると思う。情報発信の方法を考え、役所は待っている姿勢ではダメ、発信するだけではダメだと思う。	本プランでは、地産地消の啓発のため、食育をテーマとした様々な事業を実施することとしております。 このため、各事業の対象者や目的に沿って、募集や情報発信の仕方など、より効率的な運営方法を検討しながら事業を実施していきます。	今後の参考とする意見
5	生産者は経営をしていかなければならない。学校や病院で利用の地場産品を考えるのなら契約栽培という形でないと、生産者は作っても売れないとなるとなかなか協力できない。	本プランでは、JA大井川や生産者等から、学校給食センター・市立総合病院への食材の直接搬入を推進することとしております。 このため、直接搬入を具体的に進めるにあたり、生産者等の御意見を伺いながら、どのような形態での搬入が良いかを検討していきます。	今後の参考とする意見
6	学校・病院への直接搬入について、生産者としては、じゃがいもなどのサイズ・形の規格の幅を持たせてほしい。市場出荷ではないのだから、大きさなどの規格を厳しくするのではなく、地産地消という事でB級品を安く買い入れるのはどうか。	学校給食センター・市立総合病院では、食材の皮むきや裁断等は調理機器を使用していますので、食材の大きさや形などが不揃いになると作業工程に支障が生じるため、ある程度食材の規格を決めています。 このため、どの程度食材の規格に幅を持たせることができるかについては、直接搬入を推進していく中で対応・検討していきます。	今後の参考とする意見